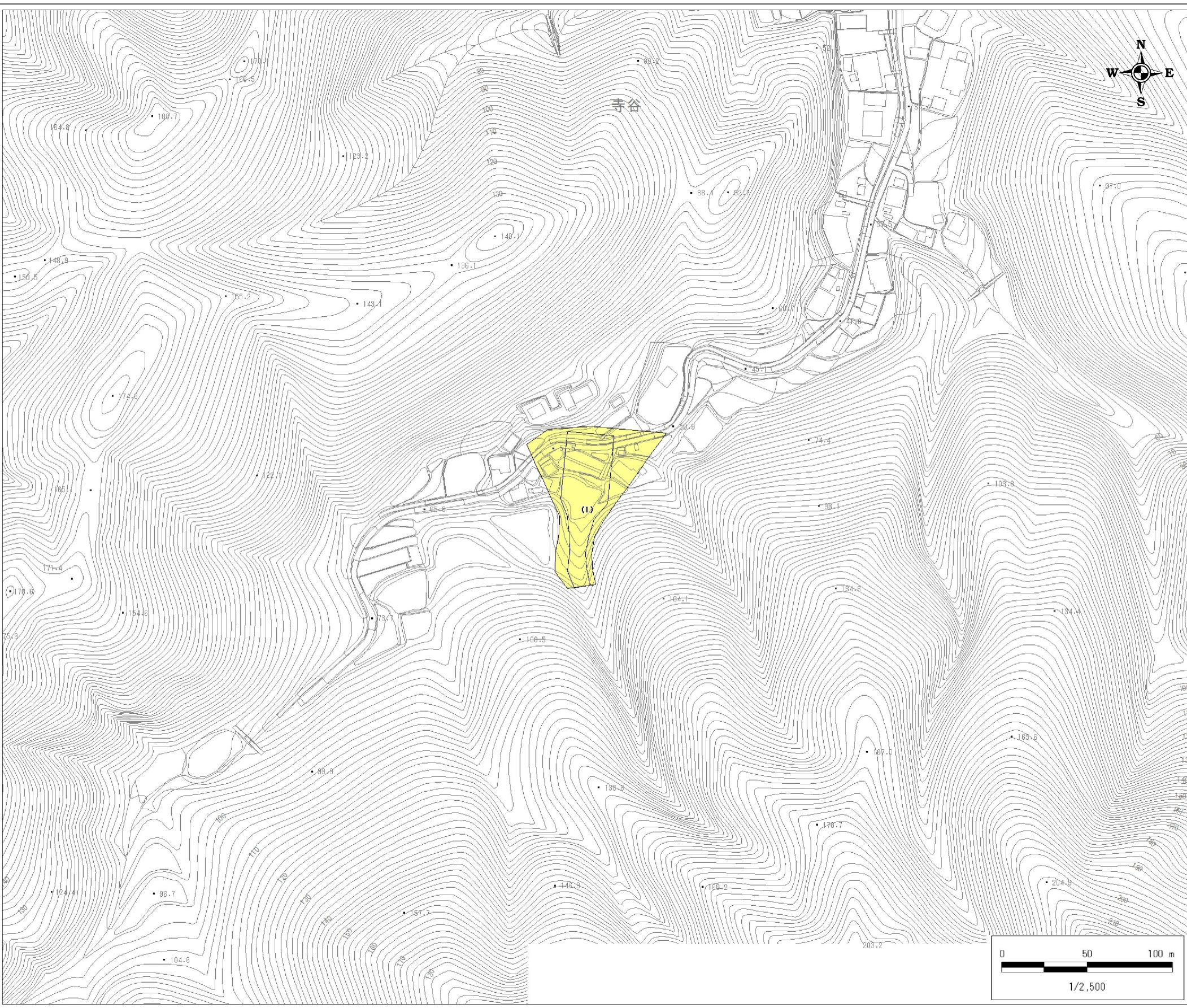


## 土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域 地図

縮尺 : 1/2,500



自然現象の種類	土石流
基礎調査番号	132381A660416012
箇所名	寺谷川一B
所在地	雲南市 三刀屋町伊萱

位 置 図<sup>\*</sup> 縮尺:1/50,000



※この地図は、国土地理院の数値地図50000(地図画像)を使用したものである。

区域図凡例

土砂災害警戒区域	
土砂災害特別警戒区域 ((数字)は区分番号)	
土石流の高さが1mを超える区域	建築物に作用すると予想される力が 50kN/m <sup>2</sup> を超える区域
	建築物に作用すると予想される力が 50kN/m <sup>2</sup> 以下の区域
	それ以外の区域

#### 十石筈の力の大きさの表示

区分番号	(A)	(B)	区分番号	(A)	(B)
( 1 )	65.6	0.9			

## 力の区分表記の説明

(A) 土石流により建築物に作用すると想定される力のうち最大のもの (kN/m<sup>2</sup>)  
(B) (A)が該建築物に作用する場合の土石流の高さ (m)

## 告示履歴

告示年月日	
告示番号	
告示年月日	
告示番号	

※「土石等の力の大きさの表示」欄で表示される数値は、実数値（計算値）を小数第二位で四捨五入したものです。

そのため、凡例で区分している数値の境界値付近では、凡例の説明と表示数値が一致しない場合があります。

例1) 土石流の高さの計算値が1.01mの場合、四捨五入により1.0mと表示されますが、実際は1mを超えるため、「土石流の高さが1mを超える区域」に該当します。

例2) 「土石流の高さが「0」を超える区域」のうち、建築物に作用すると予想される力の計算値が  $50.0 \text{ kN/m}^2$  の場合、四捨五入により 50.0 と表示されますが、実際は  $50.00$  ではなく  $50.0$  と表示されます。

実際は50kN/mを超えていたため、「建築物に作用すると予想される力が50kN/mを超える区域」に該当します

1 / 1

島根県